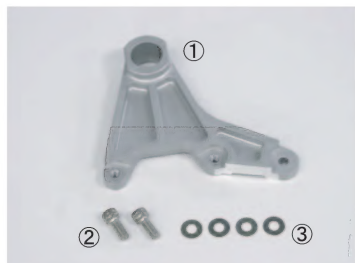


ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

仕 様 書



■ 仕 様

- ※ アルミ2024S材 / アルマイト処理
- ※ 強度を損なわない範囲での肉抜き軽量加工
- ※ キャリパーセンター出し用のオフセット調整シム入り

■ キット内容物

- | | |
|----------------------|----|
| ① サポート本体 | 1個 |
| ② キャップボルトM8X20 P1.25 | 2本 |
| ③ オフセット調整シム (0.5mm厚) | 4枚 |

■ 別途必要品

- | | |
|---------------------|----|
| ① brembo製キャリパー (2P) | 1個 |
| ② ブレーキホースセット | 1本 |
- ★ 使用するキャリパー・取り回し方によってホース長・角度が異なります。
オーダーホースシステムをご利用ください。

■ 適合車種

XJR1300 00-10 (国内仕様)

■ その他

- | | |
|--------------|------|
| GALE SPEED | 装着OK |
| GALFERリアローター | 装着OK |

■ 対応キャリパー



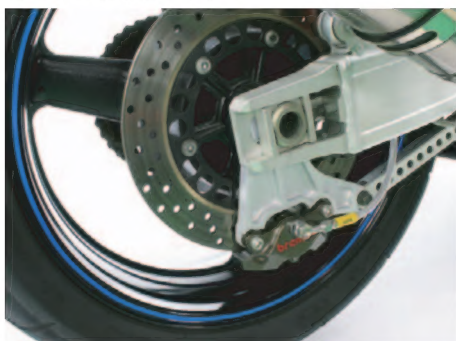
⚠ 取 付 注 意 事 項

- ① ノーマルキャリパーよりもパッド面積が小さくなり、絶対的な制動力が落ちます。
 - ※ ご自身の体に変化に慣れるまでは、特にご注意ください。
- ② ノーマルキャリパーよりピストン径・キャリパー容量が小さくなり、ブレーキペダルのストローク（踏みしろ）が減少します。
 - ※ brembo社：推奨マスターはφ11です。マスター変更時加工が必要な場合があります。(STDピストン径φ1/2です)
 - 「あくまで参考データとして提示しております。お客様の好みにより、適切なマスターφ数をお選びください」

取 付 手 順

- 1) ブレーキフルードを抜き取り、ブレーキホースを取り外します。
- 2) リアキャリパーのトルクロッド固定部を取り外します。
- 3) リアアクスルシャフトを抜き取り、リアキャリパーASSYを取り外します。
- 4) リアキャリパーサポートをノーマル同様に取り付けます。
- 5) リアキャリパー（別途必要）をキャップボルトM8X20で取り付けます。
 - ※ キャリパーセンターが出ない場合はシムを使用して調整してください。
- 6) ブレーキホース（別途必要）を取り付けます。

取り付け例：削りボディ



取り付け例：ラージボディ



取り付け例：台形 (GLD)



本製品の内容は平成22年12月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問が
ございましたらお気軽に当社までお
問い合わせください

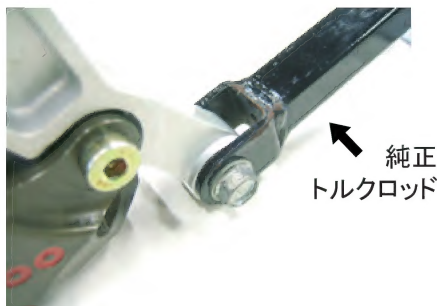


ACTIVE
株式会社 アクティブ

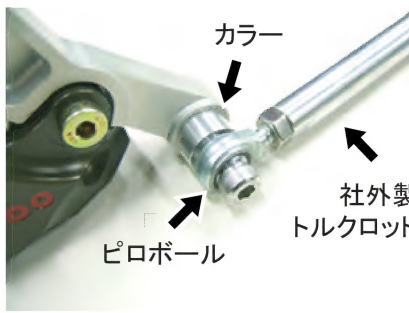
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目5番地
TEL 0561-72-7011 (代) FAX 0561-72-7012
ホームページ <http://www.acv.co.jp>
Eメール info@acv.co.jp 10122KIT04

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

正しい装着方法



誤った装着方法



⚠ 取付注意事項

純正トルクロッド以外のロッド(ピロボールなど)を使用して装着した場合に、サポートにかかる応力が変化しサポート本体が破損する恐れがあります。純正トルクロッド以外での装着は行わないでください。

特にピロボールを使用しカラーなどでオフセットさせた場合には応力の変化が大きくなりますのでご注意ください。

当社指定車種以外への装着及び純正トルクロッド以外のロッドを使用する破損は、その責任を負いかねますので予めご了承ください。

本製品の内容は平成22年12月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください



〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目5番地
TEL 0561-72-7011 (代) FAX 0561-72-7012
ホームページ・<http://www.acv.co.jp>
E-メール・info@acv.co.jp

101210KIT00

ACTIVE 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。(素手で触ると火傷をします)
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。(火災の原因になります)
- 作業を行う際は水平な場所で車両を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。(オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります)
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。(一酸化炭素中毒等になる恐れがあります)

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。(締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります)
- 当社指定車種以外には取り付けは行わないでください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行ってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行ってください。